[感染症発生動向調査 京都府週報]

京都府丹後保健所

く令和7年第16週>令和7年4月14日~令和7年4月20日(4月25日更新時点)

【コメント(丹後保健所管内)】

令和7年第16週の丹後保健所管内の感染症発生状況をお知らせします。

定点報告では、感染性胃腸炎、COVID-19、咽頭結膜熱、マイコプラズマ肺炎、伝染性紅斑、手足口病、インフルエンザの報告がありました。

前週から急性呼吸器感染症(ARI)の報告が開始され、定点医療機関当たりの報告数は34.33でした。

◆全数報告の感染症(京都府)

1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核 が6件報告されました
3類感染症	報告がありません
4類感染症	報告がありません
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、梅毒、麻 しんが各1件、侵襲性肺炎球菌感染症が3件、水痘(入院例)が2件、百日咳が43件報告 されました

◆定点把握の対象となる5類感染症(京都府上位5疾患)

	感染症名	京都府	全国	管内
1	感染性胃腸炎	9. 21	8. 54	8. 50
2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2. 54	2. 64	0. 00
3	COVID-19	2. 05	1. 77	3. 67
4	伝染性紅斑	1. 28	1. 25	0. 50
5	インフルエンザ	0. 97	1. 20	0. 33

◆基幹定点

マイコプラズマ肺炎が1件報告されました

◆眼科定点

流行性角結膜炎が6件報告されました

【先週からの推移(京都府)】

第1位は「感染性胃腸炎」8. 18→9. 21と増加しました。

第2位は「A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎」2.03→2.54、第3位は「COVID-19」2.49→2.05 第4位は「伝染性紅斑」1.10→1.28、第5位は「インフルエンザ」0.96→0.97でした。

